

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成30年12月13日(2018.12.13)

【公開番号】特開2016-95301(P2016-95301A)

【公開日】平成28年5月26日(2016.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2016-032

【出願番号】特願2015-218185(P2015-218185)

【国際特許分類】

G 01 P 15/10 (2006.01)

G 01 P 15/08 (2006.01)

【F I】

G 01 P 15/10

G 01 P 15/08 101A

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月31日(2018.10.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デバイスであって、

振り子式ブルーフマスと、

面を規定し、前記振り子式ブルーフマスを支持するように構成された支持台と、

前記振り子式ブルーフマスを前記支持台にフレキシブルに接続するように構成されたフレキシヤであって、前記フレキシヤは前記支持台内に前記振り子式ブルーフマスをサスペンションし、前記振り子式ブルーフマスが、前記支持台の前記面内の前記デバイスの加速に応答して、前記支持台によって規定された前記面内で前記フレキシヤの周りを回転する、フレキシヤと、

前記振り子式ブルーフマスを前記支持台にフレキシブルに接続し、前記フレキシヤの周りの前記振り子式ブルーフマスの回転に基づいて収縮するように構成された少なくとも2つの共振器であって、前記少なくとも2つの共振器の各々はそれぞれの共振周波数で共振する、少なくとも2つの共振器と

を備え、

前記振り子式ブルーフマス、前記支持台、前記フレキシヤ及び前記少なくとも2つの共振器がモノリシック材料からなり、

前記振り子式ブルーフマス、前記フレキシヤ及び前記少なくとも2つの共振器が平面的であるデバイス。

【請求項2】

前記少なくとも2つの共振器の各々の前記それぞれの共振周波数の変化に少なくとも部分的に基づいて、前記デバイスの加速の加速度測定値を決定するように構成されたプロセッサと、

前記振り子式ブルーフマスに結合され、前記支持台の前記規定された面に対して前記振り子式ブルーフマスの面外運動を制限するように構成されたテザーと

をさらに備える請求項1に記載のデバイス。

【請求項3】

複数の電極によって、加速度計の少なくとも2つの共振器の共振を維持するステップと

、
前記加速度計の支持台によって規定される面内の前記加速度計の加速に応答して、前記支持台によって規定される前記面内のフレキシヤの周りの振り子式ブルーフマスの回転の際に、前記少なくとも2つの共振器のうちの第1の共振器によって、第1の力を受けるステップと、

前記加速度計の前記支持台によって規定される前記面内の前記加速度計の加速に応答して、前記支持台によって規定される前記面内の前記フレキシヤの周りの前記振り子式ブルーフマスの回転の際に、前記少なくとも2つの共振器のうちの第2の共振器によって、第2の力を受けるステップと、

前記複数の電極によって、前記第1の力及び前記第2の力によって引き起こされる前記第1の共振器及び前記第2の共振器の各々の前記共振周波数のそれぞれの変化を示すそれぞれの信号を検出するステップと、

前記加速度計によって、前記それぞれの信号を出力するステップと
を含み、

前記振り子式ブルーフマス、前記支持台、前記フレキシヤ及び前記少なくとも2つの共振器がモノリシック材料からなり、

前記振り子式ブルーフマス、前記フレキシヤ及び前記少なくとも2つの共振器が平面的である方法。